平成30年度 淀川河川公園 上流域地域協議会 資料 5

淀川三川合流域さくらであい館の利用状況

1

淀川河川公園基本計画/管理及び管理運営方針

淀川河川公園の上流域では、さくらであい館を活用し、淀川河川公園基本計画の実現に向け、さまざまな主体と連携しながら、各種イベントやプログラムを実施。

<淀川河川公園基本計画の整備及び管理運営方針>

■整備方針

- (1)ゾーニングを新たに定める
- (2) 淀川の自然環境の保全・再生を図る
- (3) 淀川らしい利用ができるようにする
 - ①淀川の自然環境と利用との調和を図る
 - ②淀川の自然環境の中で水に親しみ、憩う場をつくる
 - ③淀川全体をつなぐ・まちと淀川をつなぐ
 - ④ 淀川の水辺の景観を楽しめる場をつくる
- (4) 淀川にまつわる歴史・文化資源を活かす

■管理運営方針

- (1) 淀川の自然環境の保全・再生に関する調査・分析と見直しを行う
- (2)安全、快適に利用できるようにする
- (3) 淀川にふれ、学ぶための機会を増やす
- (4)多様な主体の参加と連携を図る

運動プログラム

さくらであい館を拠点として背割堤周辺でスロージョギング、ナチュラルヨガ教室等の運動 プログラムが行われることで、運動を通じて淀川の自然や水辺景観に親しむ機会が創出されている。

■スロージョギング教室



■スポーツ自転車試乗会・バイクテクニック講習会







自然、歴史体験プログラム等①

さくらであい館を拠点として、水辺でのアクティビティや、自然資源を使ったクラフト教室等 が行われることで、淀川の自然にふれ、学ぶ機会が創出されている。

■カヌー教室



■草木染めワークショップ





■クリスマスリースづくり教室



■さくらチップの燻製づくり教室





3

自然、歴史体験プログラム等②

さくらであい館を拠点として、自然観察や子ども向けの環境学習、周辺の歴史ウォーク等が行われることで、淀川の自然や歴史に触れ、学ぶ機会が創出されている。

■野草教室





■子どもの水辺交流会の開催



■野鳥観察会





■地域の歴史まちあるき



5

マルシェ、物販等

さくらであい館で、広く三川エリアを題材としたマルシェや物販を通じて、より広く、まちと 淀川をつなぐ機会が創出されている。

■毎月開催しているマルシェ



■地元のバンドによるコンサート





■さくらカフェ(売店)



■展望塔ライトアップ

